

A background image showing several hands of different skin tones stacked together in a circle, symbolizing teamwork and collaboration. The hands are wearing white dress shirts. One hand on the left has a gold watch with a brown leather strap. The image is partially overlaid by a white banner containing the title and a white geometric shape on the right containing the date and speaker information.

「traevo noWa」開発背景と機能紹介

2025年10月10日

TDBC WG05A リーダー

AGC株式会社 田中 真史

VCC株式会社 田中 真史

01 | 開発背景 - traevo noWaの歩み

traevo platform 実証実験



2022.10 ~ 2023.07

TDBC WG

「共同輸送DBデータ連携実証」

動態管理PF(traevo)から検索データ生成



2024.10 ~ 2025.07

TDBC WG

「サービスインに向けたSYS改修」

経産省補助事業採択



2022

2022.09.01

traevo platform
正式サービス開始



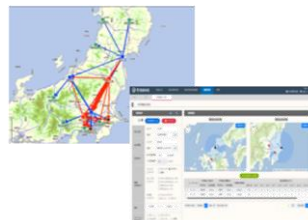
2023

2023.10 ~ 2024.07

TDBC WG

「DBを活用した実共同輸送実証」

共同輸送DBを活用した異業種間の共同
輸送実証・効果検証



2024

2025



2025.08.01

traevo noWaサービスイン

2025.08.05

JILSロジスティクス大賞
受賞



2022.01.07

株式会社traevo 設立



課題

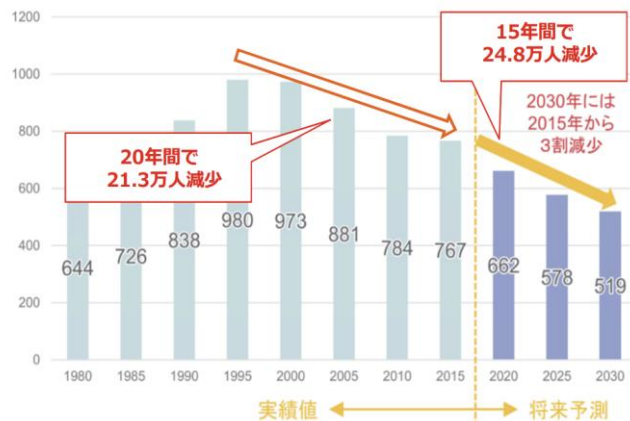
労働力不足による物流需給は今後更に逼迫
2030年には34.1%（9.4億トン）の輸送
能力不足見込 = **運べなくなる未来**



打ち手

限られた輸送能力を有効活用する為に
積載効率向上が求められている。
その施策として**共同輸送(競争⇒共創)**

道路貨物運送業の運転従事者数の推移



(出典) 日本ロジスティクスシステム協会 (JILS) 「ロジスティクスコンセプト2030」 2020年2月

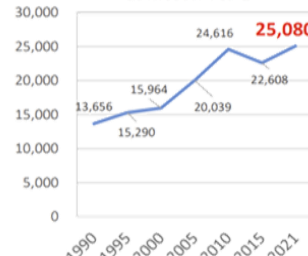
小口多頻度化の動き

	平成2年度	平成22年度	平成27年度	令和3年度
貨物1件あたりの貨物量	2.43トン/件	0.95トン/件	0.98トン/件	0.83トン/件
物流件数の推移 (3日間調査)	13,656千件	24,616千件	22,608千件	25,080千件

貨物一件あたりの貨物量の推移

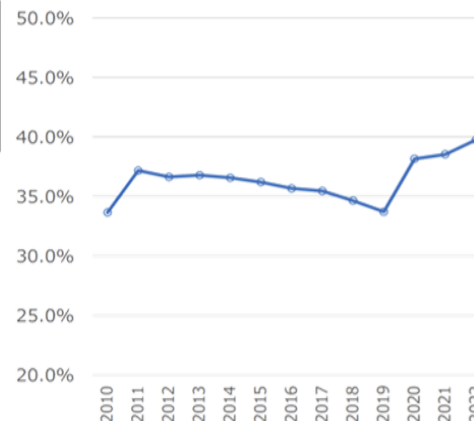


物流件数の推移



(出典) 国土交通省「全国貨物純流動調査 (物流センサス)」

貨物自動車の積載率の推移

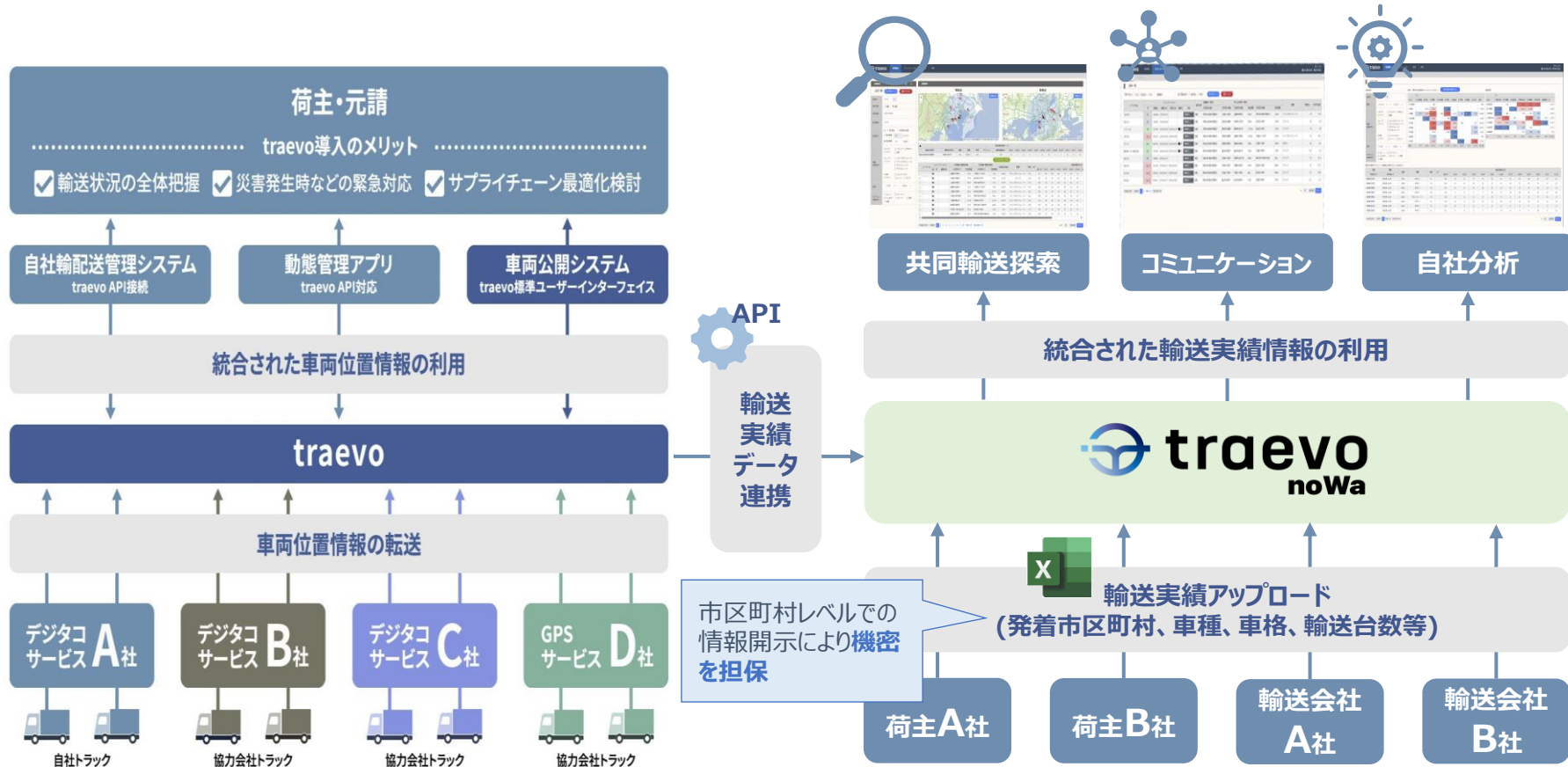


(注)
1 「自動車輸送統計年報 (国土交通省総合政策局情報政策本部)」より作成。
2 積載効率 = 輸送トンキロ / 能力トンキロ
3 2020年分調査から調査方法及び集計方法を一部変更したため、変更前後の統計数値の公表値とは、時系列上の連続性が担保されない。

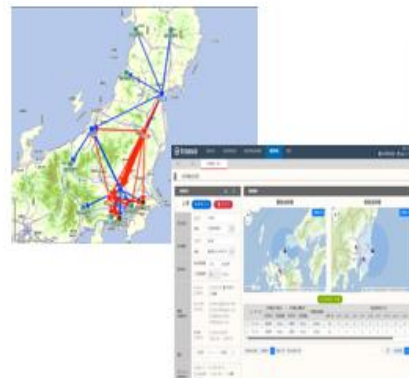
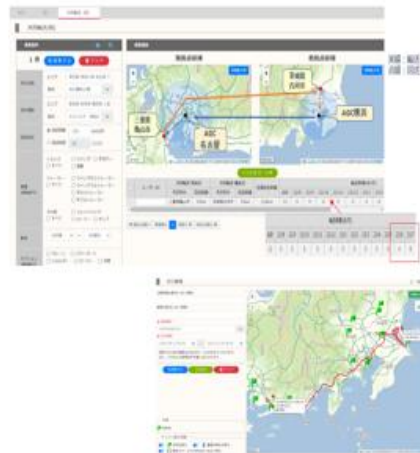
輸送情報を共有財産へ、探索の壁を無くし共同輸送の可能性を広げる



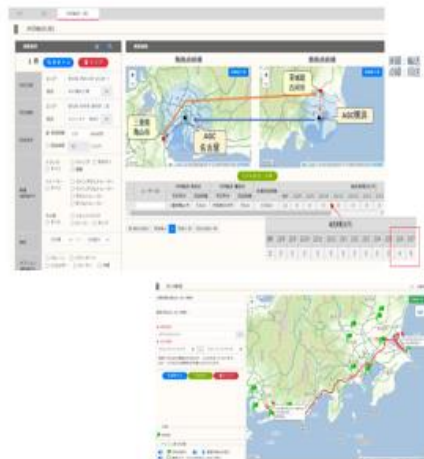
01 | 開発背景 - traevo noWa構成図



01 | 開発背景 – TDBC WGにおける活動



01 | 開発背景 – TDBC WGにおける活動 2022年度



検索エンジンプロトタイプを構築、動態管理PFからデータ自動生成を実証

実証実験の対象期間

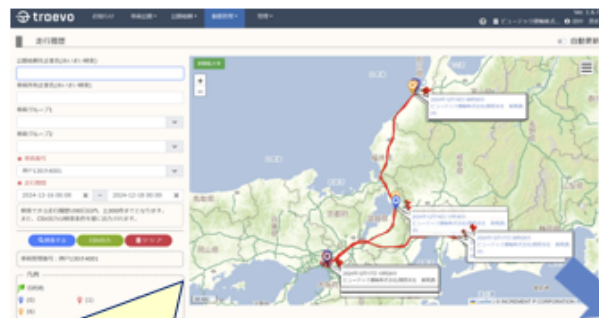
AGC、鈴与カーゴネット

実証実験の範囲

2023年6月～23年7月分

実証実験で使用するデータ

- traevo車両動態管理データ 東海⇒関東（鈴与カーゴネット：1車）と関東⇒東海（AGC：7車）
- 各種マスタデータ（車両情報、拠点等）

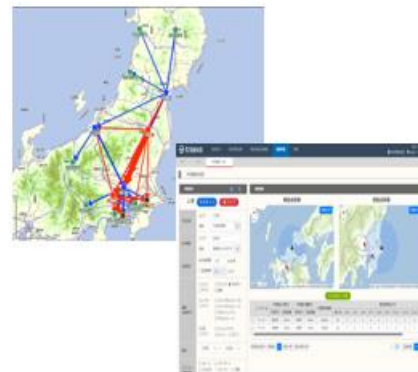


①traevoと連携したネットワーク
デジタコデータより動態実績を
取得

②traevoに登録した発着地
ジオフェンスにより発着判定



01 | 開発背景 – TDBC WGにおける活動 2023年度



01 | 開発背景 – TDBC WGにおける活動 2023年度

実証実験の目的

共同輸送データベース（デモ環境）へ複数社の輸送データを投入し、実共同輸送の検討を行う

実証実験の対象期間

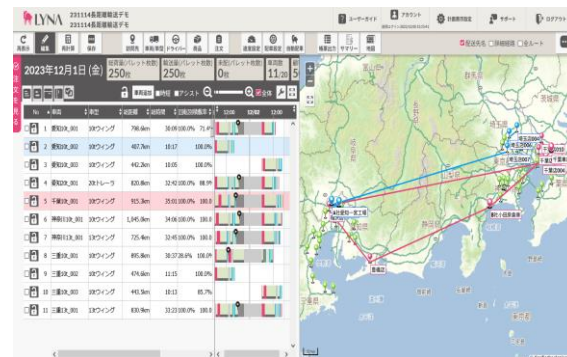
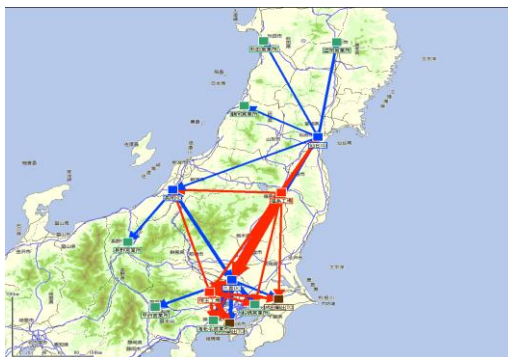
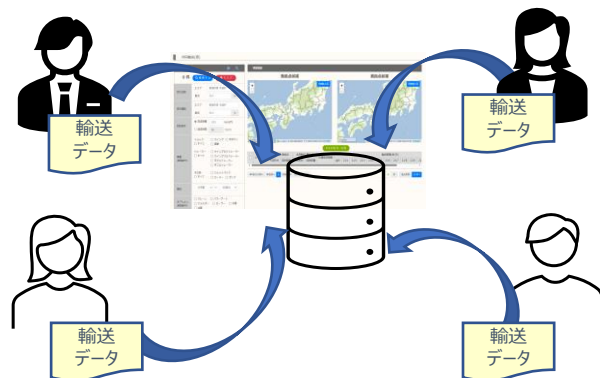
2024年1月1日～2024年7月31日（23年1月～23年12月データを使用）

実証実験参加企業(50音順)

データ提供 6社（鈴与カーゴネット、大王製紙、中部興産、トランコム、ヤンマーロジスティクス、AGC）
データ回収システム構築等（traevo、ライナロジクス、グローバルワイズ）

実証実験で使用するデータ

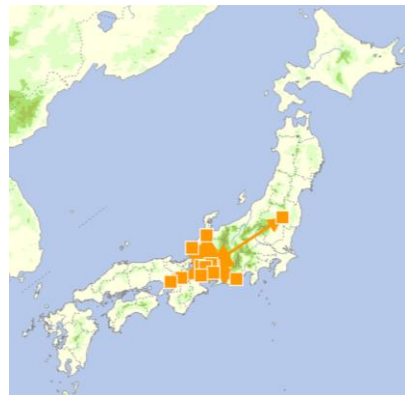
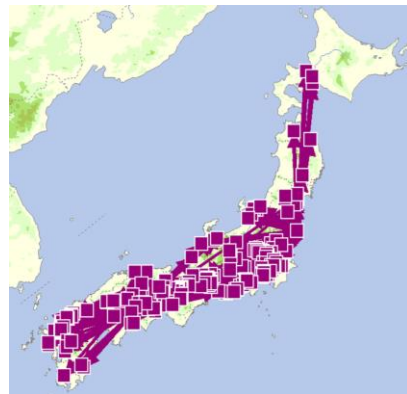
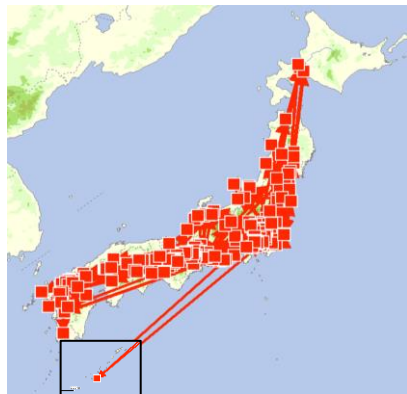
- ・実証実験データ提供者各社の輸送データをcsv形式で共同輸送データベース（デモ環境）へ投入。
各社が共同輸送データベース上にて実共同輸送の検討を実施。
- ・各社輸送データを元にライナロジクスの拠点分析システムを活用しFrom-Toの物量の見える化



6社合計で1257件、約285,000台/年のデータを収集し実共同輸送を検討

検討状況

ステータス	件数	共同輸送効果(max)	
		建台数 (台/年)	CO2排出量(t・ CO2/年)
検討前	120	7,745	0
検討中	6	79	0
開始	8	1,082	563
断念	16	724	0
計	150	9,630	563



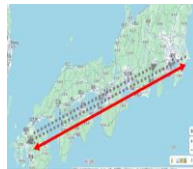
01 | 開発背景 – TDBC WGにおける活動 2023年度

2024年3月からの実証実験において 30-40%のCO2、拘束時間削減効果

往復化①

ヤンマーロジスティクス&AGC

CO2削減 : 43%
拘束時間削減 : 44%



往復化②

中部興産 & 鈴与カーゴネット

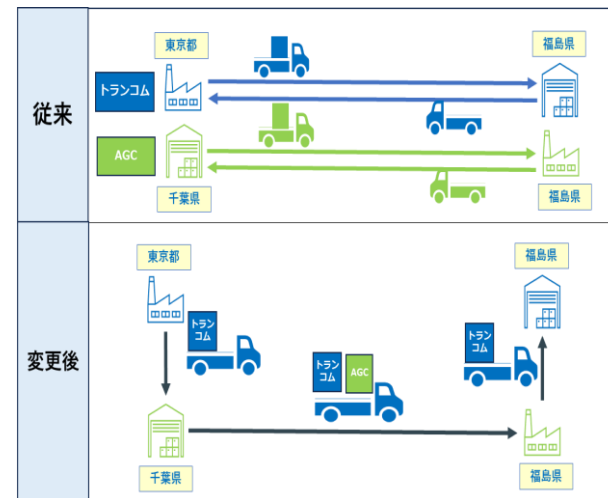
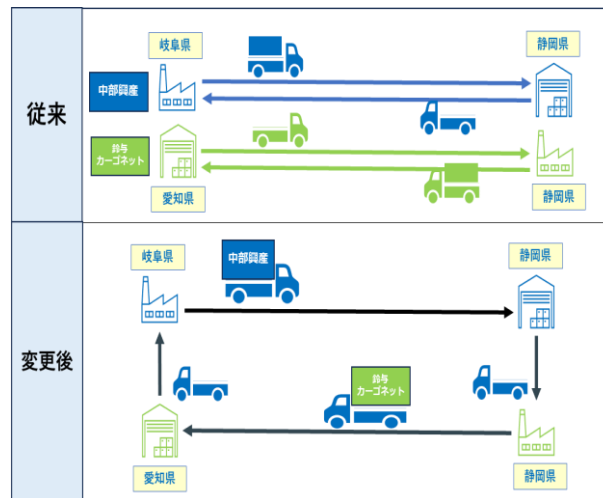
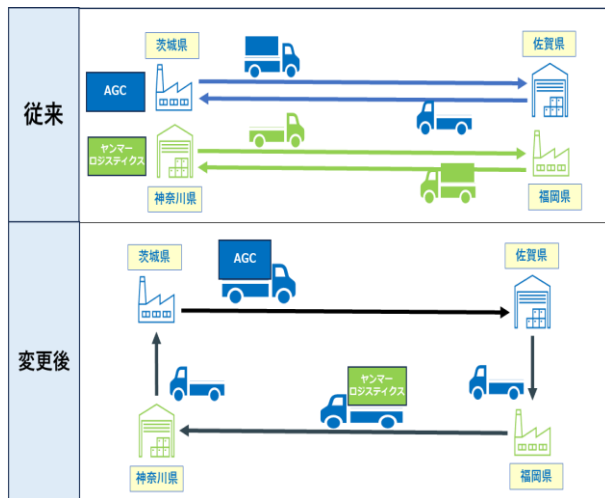
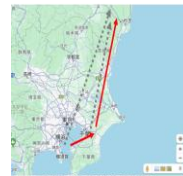
CO2削減 : 38%
拘束時間削減 : 30%



混載

トランコム & AGC

CO2削減 : 36%
拘束時間削減 : 35%



01 | 開発背景 – TDBC WGにおける活動 2024年度



2025年8月1日 サービスイン



traevo “の和”

業種、会社規模問わず、誰もが同じデータを**公平、平等**に活用する事で共同輸送の実現を目指す

traevo “の輪”

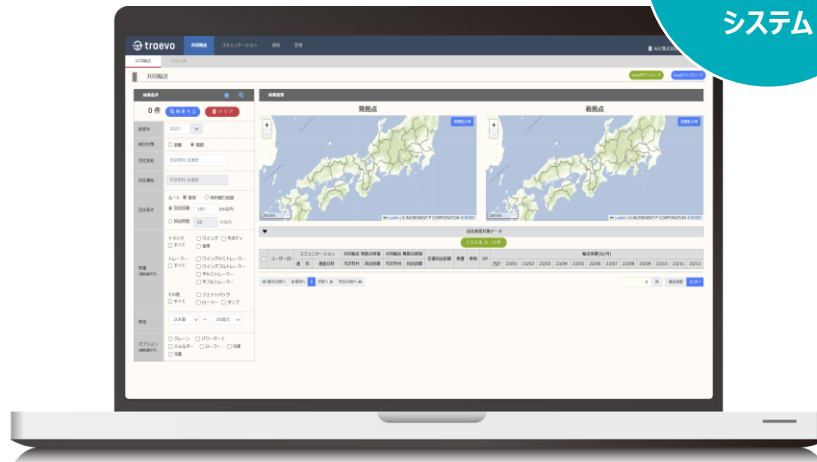
物流共通課題に対して各社が**繋がり、協調**する事によって**持続可能**な物流環境を構築する

“traevo noWa” は、共同輸送を身近にする輸送会社、荷主企業向けのサービス
IT知識がない方でも簡単に、まだ見ぬ共同輸送相手とつながる事が可能

主なサービス機能

- ✓ アップロードによる輸送データの登録・更新
- ✓ 自社データを元にした共同輸送相手探索
- ✓ 共同輸送相手とのコミュニケーション
- ✓ 自社輸送データの分析

クラウド型
共同輸送
マッチング
システム



TDBC会員・traevoユーザーは**無償**、その他ユーザーも年間30,000円の利用料のみで**全機能**を利用可能。データは年度更新

TDBC会員・traevoユーザー

利用料 **0 円**
(1アカウント当たり3ID)

その他費用 **0 円**

✓ アップロードによる輸送データの登録・更新

✓ 自社データを元にした共同輸送相手探索

✓ 共同輸送相手との簡易コミュニケーション

✓ 自社輸送データの簡易分析

その他ユーザー

利用料 **30,000 円/年**
(1アカウント当たり3ID)

その他費用 **0 円**

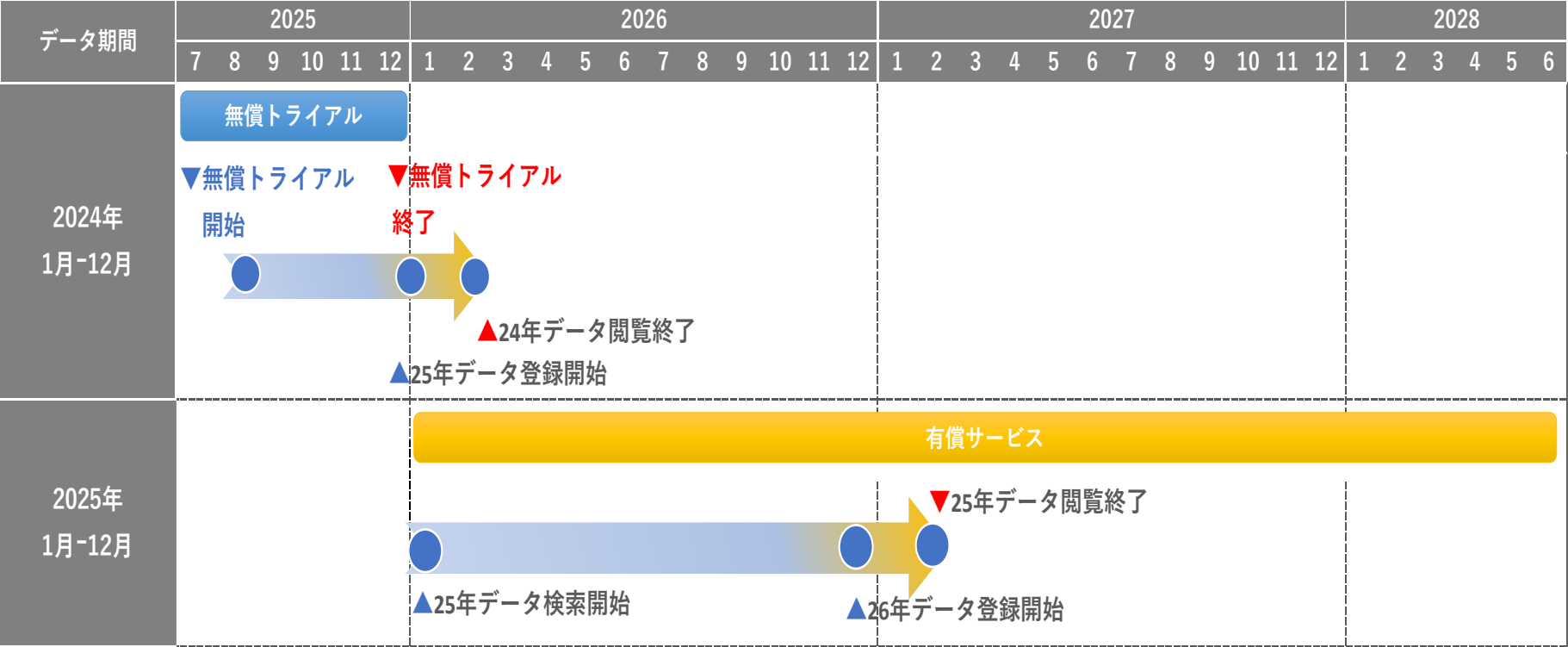
✓ アップロードによる輸送データの登録・更新

✓ 自社データを元にした共同輸送相手探索

✓ 共同輸送相手との簡易コミュニケーション

✓ 自社輸送データの簡易分析

2025年12月までは全ユーザー無償トライアル期間、2026年2月より有償サービスとして提供



2025年8月 traevo noWa サービスイン以降

輸送建台数：約**680,000**台 輸送ルート数：約**10,000**件のデータ登録済

① 発着地区別 輸送建台数(台/年)

合計 / 総数	着地区 ▼								
発地区 ▼	北海道	東北	関東	北信越	中部	近畿	中四国	九州/沖縄	総計
北海道	14,953		115		215	76		1	15,360
東北	678	4,841	29,372	5,941	3,331	819	70	22	45,074
関東	2,242	20,843	56,025	7,069	52,567	19,179	2,648	5,297	165,870
北信越	30	1,077	6,528	1,930	8,409	3,431	1,319	1,303	24,027
中部	863	2,298	53,556	15,062	87,977	27,650	2,666	10,777	200,849
近畿	668	1,381	19,648	18,712	15,611	45,132	44,431	3,974	149,557
中四国	176	869	4,167	1,386	8,579	17,708	7,408	6,744	47,037
九州/沖縄	485	738	6,827	681	6,018	2,812	4,016	14,946	36,523
総計	20,095	32,047	176,238	50,781	182,707	116,807	62,558	43,064	684,297

② 発着地区別 輸送ルート数(件/年)

個数 / 総数	着地区 ▼								
発地区 ▼	北海道	東北	関東	北信越	中部	近畿	中四国	九州/沖縄	総計
北海道	42		2		11	3		1	59
東北	5	27	130	29	69	9	1	2	272
関東	16	83	560	113	1,439	458	33	102	2,804
北信越	3	27	226	95	220	136	23	21	751
中部	45	99	1,895	247	1,379	685	77	164	4,591
近畿	4	15	568	55	404	247	53	22	1,368
中四国	2	8	67	18	54	65	38	41	293
九州/沖縄	4	6	95	14	62	20	43	152	396
総計	121	265	3,543	571	3,638	1,623	268	505	10,534

無償トライアル募集中

2026年1月末まで

🏆 2025年度 ロジスティクス大賞受賞 🏆



荷主企業と物流企業の垣根を越えて自由に広がる

共同輸配送の輪!



traevo noWa申し込み・お問合せ



qanowa@traevo.jp



03-6416-5071

